

TORO®

**ハイリフト集草用油圧系電気系キット
クボタエンジン搭載の Groundsmaster® 360 4輪駆動マルチバーパ
スマシン用**
モデル番号30801

取り付け要領**⚠ 警告****カリфорニア州
第65号決議による警告**

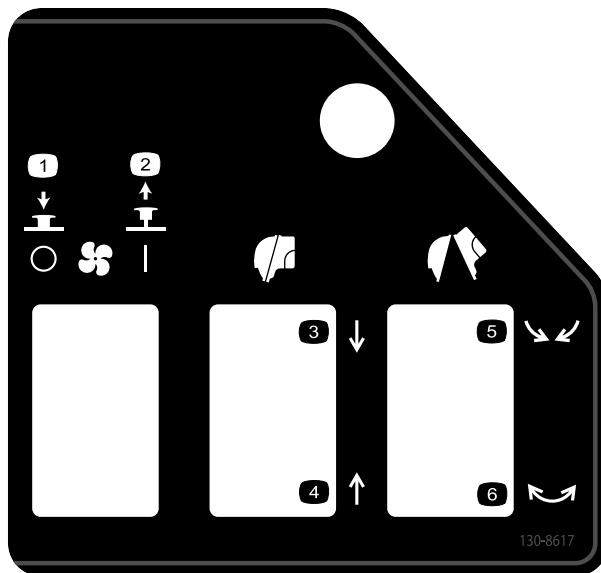
米国カリфорニア州では、この製品に、ガンや先天性異常などの原因となる化学物質が含まれているとされております。

安全について

安全ラベルと指示ラベル



危険な部分の近くには、見やすい位置に安全ラベルや指示ラベルを貼付しています。破損したりはがれたりした場合は新しいラベルを貼付してください。



- | | | |
|-----------------|-----------|-------------|
| 1. 押し込むとファンが停止 | 3. ホッパー下降 | 5. ホッパーを閉じる |
| 2. 引き上げるとファンが作動 | 4. ホッパー上昇 | 6. ホッパーを開く |



取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	—	マシンの準備を行います。
2	ファンスペーサ ボルトM6 プーリ ボルト M10	1 4 1 3	ファンスペーサとプーリを取り付けます。
3	ブラケット ギアポンププレート ギアポンプ アダプタフィッティング 5/8 x 3/4 インチ、オス アダプタフィッティング 5/8 x 5/8 インチ、オス ボルト3/8 インチ テンショナーム キャリッジボルト7/16 インチ キャリッジボルト1/2 インチ フランジナット3/8インチ ロックナット1/2 インチ ロックナット7/16 インチ ワッシャ プーリ 固定ねじ5/16 インチ ベルト	1 1 1 1 1 2 1 2 1 2 1 1 2 1 1 2 1	ギアポンプアセンブリを取り付けます。
4	T字フィッティング 3/4 x 13/16 インチ 左側マニホールドアセンブリ アダプタフィッティング 5/8 x 5/8 インチ、オス T字アダプタフィッティング 5/8 インチ、オス 左マニホールドアセンブリブラケット ボルト1/4 x 2インチ ナット(1/4 インチ ボルト5/16-18 x 3/4 インチ ナット(5/16 インチ	1 1 1 1 1 2 2 1 1	右側マニホールドアセンブリを取り付けます。

手順	内容	数量	用途
5	フィルタのヘッド ボルト1/4 インチ アダプタフィッティング 5/8 x 3/4 インチ、 オス 油圧フィルタ用ブラケット T字フィッティング 5/8 x 5/8 x 3/4 インチ、 オス ボルト1/2 x 4 インチ ナット(1/4 インチ キャリッジボルト 5/16 x 1-2/4 インチ フランジナット (5/16 in) リレー 六角ヘッドボルト 六角ナット	1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	油圧オイルフィルタを取り付けます。
6	右側マニホールドアセンブリ T字アダプタフィッティング 5/8 インチ、 オス 右マニホールドアセンブリブラケット ナット(1/4 インチ ボルト 16/2 x 3-5/4 インチ ボルト 1/4 x 3/4 インチ スペーサ	1 2 1 4 2 4 2	左側マニホールドアセンブリを取り付けます。
7	バルクヘッドプレート バルクヘッドナット大 バルクヘッドナット小 クイックカップリング用フィッティング 1/2 インチ・メス x 1/2 インチ・オス バルクヘッドユニオン 2.57 インチ バルクヘッドカップラ 4.02 インチ バルクヘッドニップル 3.84 インチ クイックカップリング用フィッティング 1/2 x 1/2 インチ、メス ボルト フランジナット 3/8 インチ 90° フィッティング 3/8 x 3/8 インチ、オス 90° フィッティング 3/8 インチ・メス x 3/8 インチ・オス x 3/4 インチ・ホースバーべ 45° フィッティング	1 2 2 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	バルクヘッドアセンブリを取り付けます。
8	PTO スイッチ ロッカースイッチ デカル	1 2 1	スイッチを取り付けます。

手順	内容	数量	用途
9	油圧ホースA	1	
	油圧チューブB	1	
	油圧ホースC	2	
	油圧チューブD	1	
	油圧チューブE	1	
	油圧ホースF	1	
	油圧チューブG	1	ホースとワイヤハーネスを取り付けます。
	油圧チューブH	1	
	油圧チューブI	1	
	温度センダー	1	
	ワイヤハーネス	1	
	ケーブルタイ	3	
	油圧フィルタ	1	

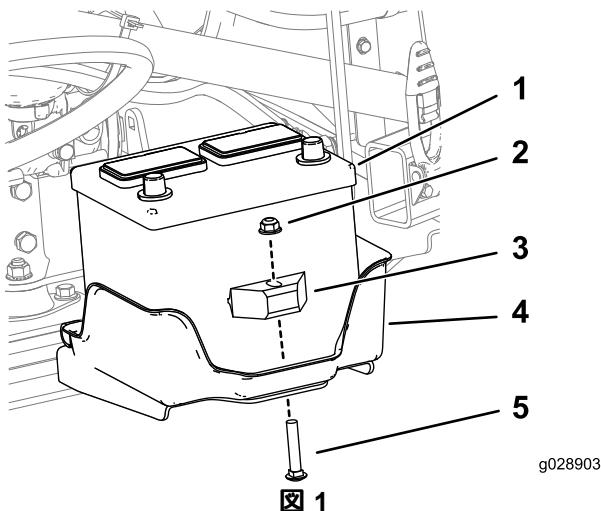
1

マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

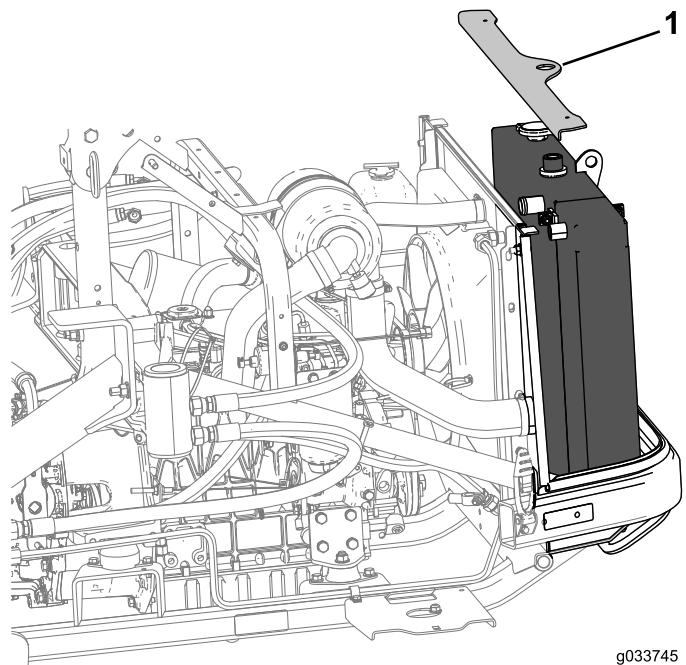
手順

1. 平らな場所に駐車し、エンジンを停止させ、駐車ブレーキをかけてキーを抜き取る。
2. バッテリー端子からケーブルを外し、車体からバッテリーとバッテリートレイを取り出す(図1)。



1. バッテリー
2. ナット
3. スペーサ
4. バッテリートレイ
5. ボルト

3. 機体のフードアセンブリを取り外す車両のオペレーターズマニュアルを参照。
4. ラジエタープラケットを外し、ファンシュラウドをゆるめ、レジエターアセンブリを、その下部取り付け部を支点として後ろに傾ける(図2)。



1. ラジエタープラケット

5. 図3に示すように、ラジエターのオーバーフロータンクとプラケットを機体から外す。

▲ 注意

エンジン停止直後にラジエターのキャップを開けると、高温高圧の冷却液が吹き出してやけどを負う恐れがある。

- ラジエターのキャップを開けないこと。
- 冷却液補給タンクが十分に冷えるまで15分ぐらい待ってからキャップを開けるようにすること。
- 冷却液補給タンクのキャップを開けるときはウェスなどを使い、高温の水蒸気を逃がしながらゆっくりと開けること。
- ラジエターの液量は、ラジエター本体でなく必ず冷却液タンクで点検すること。

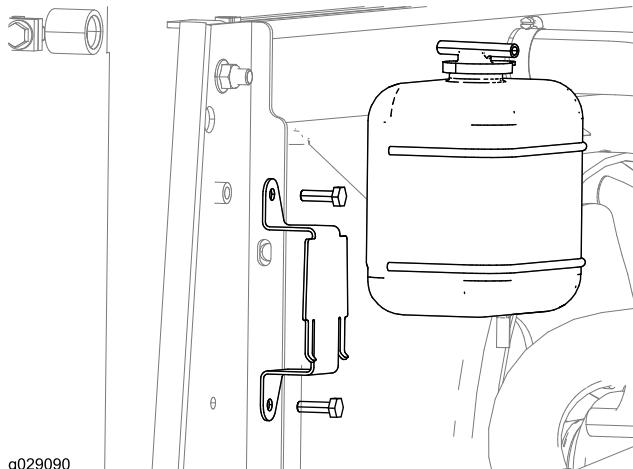


図 3

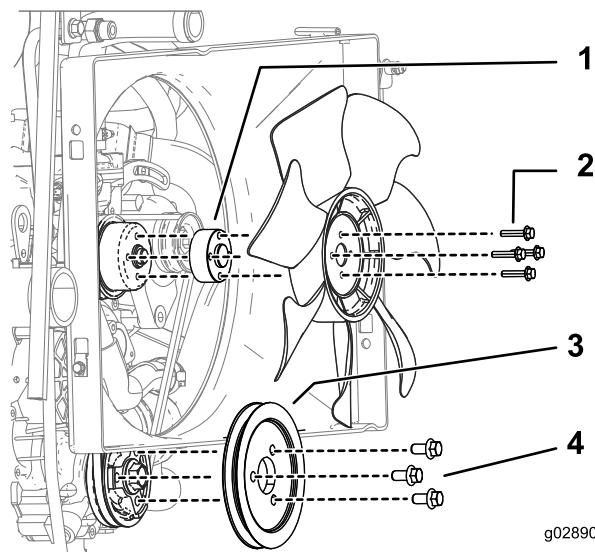


図 4

- | | |
|------------|------------|
| 1. ファンスペーサ | 3. プーリ |
| 2. ボルト M6 | 4. ボルト M10 |

2. M10 ボルトを $1012\text{N}\cdot\text{m} \cdot 1.01.2\text{kg}\cdot\text{m} = 79\text{ft}\cdot\text{lb}$ にトルク締めする。
3. M6 ボルトを $712\text{N}\cdot\text{m} \cdot 0.070.08\text{kg}\cdot\text{m} = 0.50.6\text{ft}\cdot\text{lb}$ にトルク締めする。

2 ファンスペーサとプーリを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ファンスペーサ
4	ボルトM6
1	プーリ
3	ボルト M10

手順

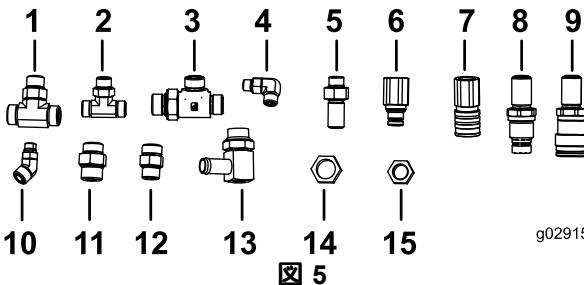
1. 図 4に示すようにファンスペーサとプーリを取り付ける。

3

ギアポンプアセンブリを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ブラケット
1	ギアポンププレート
1	ギアポンプ
1	アダプタフィッティング 5/8 x 3/4 インチ、オス
1	アダプタフィッティング 5/8 x 5/8 インチ、オス
2	ボルト 3/8 インチ
1	テンショナーム
2	キャリッジボルト 7/16 インチ
1	キャリッジボルト 1/2 インチ
2	フランジナット 3/8 インチ
1	ロックナット 1/2 インチ
2	ロックナット 7/16 インチ
2	ワッシャ
1	プーリ
2	固定ねじ 5/16 インチ
1	ベルト



g029153

図5

1. T字アダプタフィッティング
5/8 インチ、オス 3個
2. T字フィッティング 3/4 x
13/16 インチ
3. T字フィッティング 5/8 x 5/8
x 3/4 インチ、オス
4. 90度フィッティング 3/8 x 3/8
インチ、オス
5. バulkヘッドユニオン 2.57
6. クイックカップリング用フィッ
ティング 1/2 インチ・メス x
1/2 インチ・オス
7. クイックカップリング用フィッ
ティング 1/2 x 1/2 インチ、
メス
8. バulkヘッドニップル 3.84
インチ
9. バulkヘッドカップラ 4.02
インチ
10. 45°フィッティング
11. アダプタフィッティング 5/8 x
3/4 インチ、オス 2個
12. アダプタフィッティング 5/8 x
5/8 インチ、オス 2個
13. 90度フィッティング 3/8 インチ・メス x 3/8 インチ・オス x
3/4 インチホースバーべ
14. バulkヘッドナット大
15. バulkヘッドナット小

油圧ホースを取り付ける時に、ホースを真っ直ぐにひねらないで配置するよう、特に締め付け時にひねらないようにご注意ください。真っ直ぐかどうかは、ホース表面に印刷されている模様線で判断できます。フィッティングの締め付けには必ずレンチを2本使用し、ホースが回らないように1本で保持しながら、もう1本でナットを締め付けてください。

油圧ホースの取り付けに関する更に詳しい説明は、Toro Service Training Book, *Hydraulic Hose Servicing* を参照してください。

⚠ 警告

高圧で噴出する作動油は皮膚を貫通し、身体に重大な損傷を引き起こす。万一、油圧オイルが体内に入った場合には、この種の労働災害に経験のある施設で数時間以内に外科手術を受けないと壊疽えそを起こす。

- 油圧のピンホールリークやノズルからは作動油が高圧で噴出しているので、絶対に手などを近づけない。
- リークの点検には新聞紙やボール紙を使い、決して手で直接確かめない。

1. フィッティングおよびその取り付け先にバリや傷、異物の付着などがないことを確認する。
2. Oリングにきれいな油圧オイルを薄く塗る。

注 フィッティングのねじ山は十分にきれいにしておき、潤滑剤は使用しないでください。

重要 フィッティングを取り付ける前に取り付け先のポートの材質を確認してください。アルミ製のポートにフィッティングを取り付けるとトルクが弱くなります。

3. ポートにフィッティングを取り付け、下の表に示された値にトルク締めする。

注 オフセットレンチクローフットは使用しないでください。

フィッティングのサイズ	フィッティングのポート側ねじ山サイズ	トルクスチールポート	トルクアルミポート
4	7/16 - 20	21 25N·m 2.12.6kg.m = 1519ft-lb	13 15N·m 2.12.6kg.m = 911ft-lb
5	1/2 - 20	25 29N·m 2.12.6kg.m = 1822ft-lb	15 20N·m 2.12.6kg.m = 1115ft-lb
6	9/16 - 18	47 56N·m 2.12.6kg.m = 3442ft-lb	28 35N·m 2.12.6kg.m = 2026ft-lb
8	3/4 - 16	79 97N·m 2.12.6kg.m = 5872ft-lb	48 58N·m 2.12.6kg.m = 3543ft-lb
10	7/8 - 14	135 164N·m 2.12.6kg.m = 99121ft-lb	82 100N·m 2.12.6kg.m = 6074ft-lb
12	1 1/16 - 12	182 222N·m 2.12.6kg.m = 134164ft-lb	110 134N·m 2.12.6kg.m = 8199ft-lb
14	1 3/16 - 12	217 265N·m 2.12.6kg.m = 160196ft-lb	131 160N·m 2.12.6kg.m = 96118ft-lb
16	1 5/16 - 12	274 336N·m 2.12.6kg.m = 202248ft-lb	165 202N·m 2.12.6kg.m = 121149ft-lb
20	1 5/8 - 12	335 410N·m 2.12.6kg.m = 247303ft-lb	202 248N·m 2.12.6kg.m = 149183ft-lb

1. 図6のAに示すように、エンジンをフレームに固定するためのプラケットを取り外す。

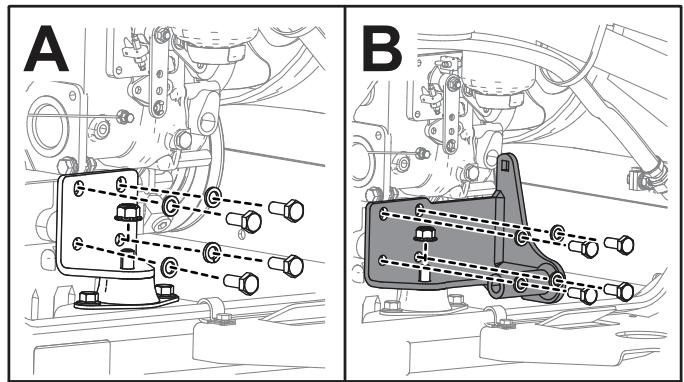


図 6

2. 図6のBに示すように、ギアポンププラケットを取り付ける先ほど取り外したボルト、ワッシャ、ナットを使用する。
3. ギアポンプの右側のポートにアダプタフィッティング5/8 x 3/4インチ、オスとOリングを取り付ける図7のA。

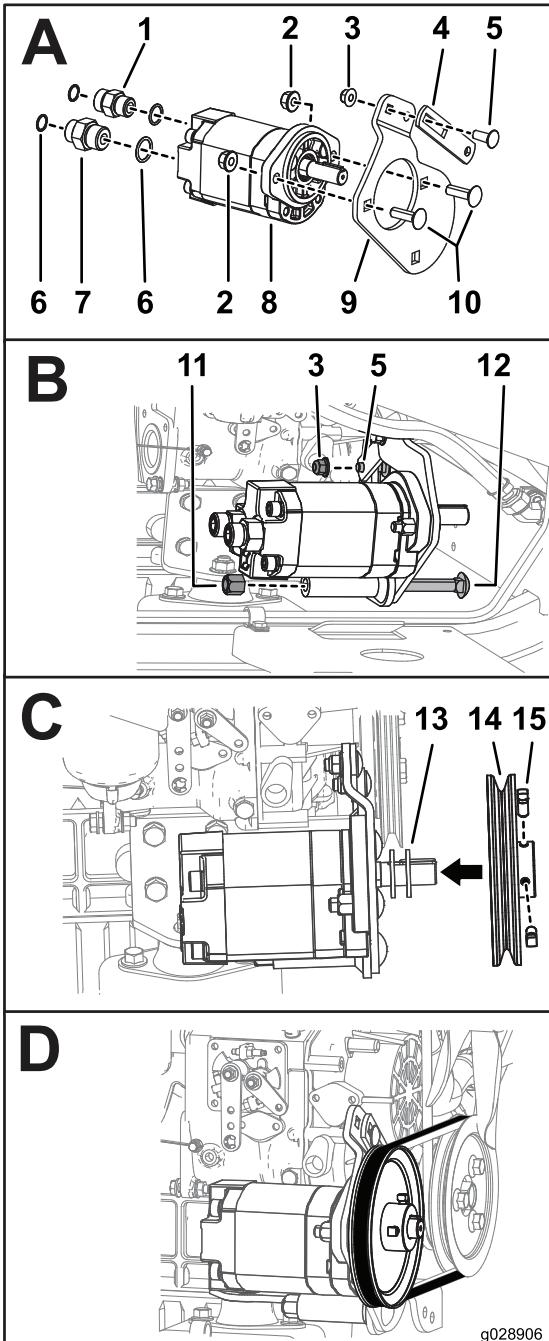


図 7

1. アダプタフィットティング 5/8 x 9. ギアポンプレート
5/8 インチ、オス
 2. ロックナット 7/16 インチ 10. キャリッジボルト 7/16 インチ
 3. フランジナット 3/8-16 インチ 11. ロックナット 1/2 インチ
 4. テンショナーム 12. キャリッジボルト 1/2 インチ
 5. ボルト 3/8 x 16 インチ 13. ワッシャ
 6. Oリング 14. プーリ
 7. アダプタフィットティング 5/8 x 15. 固定ねじ
3/4 インチ、オス
 8. ギアポンプ
-
4. ギアポンプの左側のポートにアダプタフィットティング 5/8 x 5/8 インチ、オスと Oリングを取り付ける 図 7 の A。

5. ギアポンプレートにテンショナームを仮止めするボルト 3/8 インチ 1 本とフランジナット 3/8 インチ 1 個を使用する 図 7 の A。

注 ナットはまだ本締めしないでください。

6. ギアポンプレートをギアポンプアセンブリに取り付けるキャリッジボルト 7/16 インチ 2 本とロックナット 7/16 インチ 2 個を使用し、図 7 の A のように取り付ける。
7. ボルトを $6175\text{N}\cdot\text{m} \times 3.74.6\text{kg}\cdot\text{m} = 45\sim55\text{ ft-lb}$ にトルク締めする。
8. ギアポンプアセンブリをブラケットに仮止めするキャリッジボルト 1/2 インチ 1 本とロックナット 1/2 インチ 1 個、ボルト 3/8 インチ 1 本、フランジナット 3/8 インチ 1 個を使用し、図 7 の B のように取り付ける。

注 この時点ではまだ本締めしないこと。

9. ギアポンプアセンブリにワッシャ 2 枚をセットし、プーリを取り付け、このプーリを固定ねじ 5/16 インチ 2 本で 図 7 の C のように固定する。
10. プーリ 2 個に、図 7 の D のようにベルトを取り付ける。
11. ポンプレートに 3/8 インチのラチェットでトルクを掛けてベルトに張りを出す。
12. 全部ナットを締めつけ、ボルトを以下のようにトルク締めする
 - ボルト 3/8 インチ $3745\text{N}\cdot\text{m} \times 3.74.6\text{kg}\cdot\text{m} = 2733\text{ft-lb}$
 - キャリッジボルト 1/4 インチ $91113\text{N}\cdot\text{m} \times 9.311.5\text{kg}\cdot\text{m} = 6783\text{ft-lb}$

4

左側マニホールドアセンブリを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	T字フィッティング 3/4 x 13/16 インチ
1	左側マニホールドアセンブリ
1	アダプタフィッティング 5/8 x 5/8 インチ、オス
1	T字アダプタフィッティング 5/8 インチ、オス
1	左マニホールドアセンブリブラケット
2	ボルト 1/4 x 2インチ
2	ナット(1/4 インチ)
1	ボルト 5/16-18 x 3/4 インチ
1	ナット(5/16 インチ)

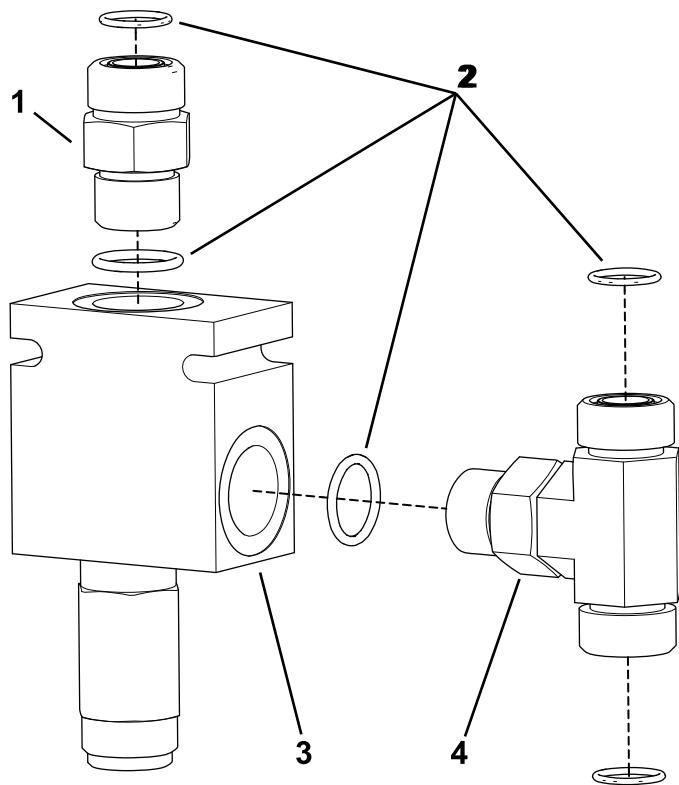


図 9

- 1. アダプタフィッティング 5/8 x 5/8 インチ、オス
 - 2. Oリング
 - 3. 右側マニホールドアセンブリ
 - 4. T字アダプタフィッティング 5/8 インチ、オス
-
- 4. ブラケットの上側の穴に左マニホールドアセンブリ用のブラケットを取り付けるボルト 5/16 x 3/4 インチ1本とフランジナット 5/16 インチ1個を使用する図 10。

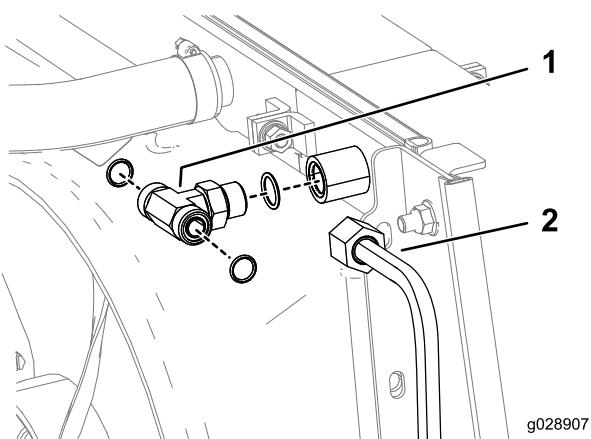


図 8

- 1. T字フィッティング 3/4 x 13/16 インチ
 - 2. オイルクーラのチューブ
-
- 2. オイルクーラのチューブをT字フィッティングのポートに接続する図 8。
 - 3. 図 9に示すように、左側マニホールドアセンブリにアダプタフィッティング 5/8 x 5/8 インチ、オスと T字アダプタフィッティング 5/8 オスを取り付ける。

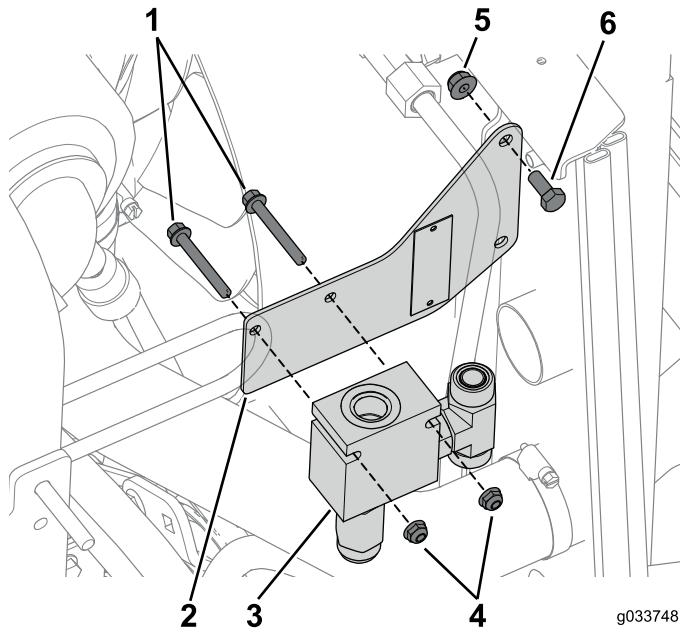


図 10

- | | |
|---------------------------|------------------------------|
| 1. ボルト $1/2 \times 4$ インチ | 4. フランジナット(1/4 インチ) |
| 2. ブラケット | 5. フランジナット(5/16 in) |
| 3. 左側マニホールドアセンブリ | 6. ボルト $5/16 \times 3/4$ インチ |

5. 先ほどラジエターファンのシュラウドから取り外したボルト類を使用して、ブラケットの下部を固定する。
6. ブラケットに左マニホールドアセンブリを取り付けるボルト $1/4 \times 2$ インチ2本とナット2個を使用する図 10。

5

油圧オイルフィルタを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	フィルタのヘッド
2	ボルト $1/4$ インチ
1	アダプタフィッティング $5/8 \times 3/4$ インチ、オス
1	油圧フィルタ用ブラケット
1	T字フィッティング $5/8 \times 5/8 \times 3/4$ インチ、オス
1	ボルト $1/2 \times 4$ インチ
1	ナット(1/4 インチ)
1	キャリッジボルト $5/16 \times 1-2/4$ インチ
1	フランジナット(5/16 in)
1	リレー
1	六角ヘッドボルト
1	六角ナット

手順

1. 図 11のAに示すように、フィルタヘッドアセンブリにT字フィッティング $5/8 \times 5/8 \times 3/4$ インチ、オス、アダプタフィッティング $5/8 \times 3/4$ インチ、オス、Oリングを取り付ける。

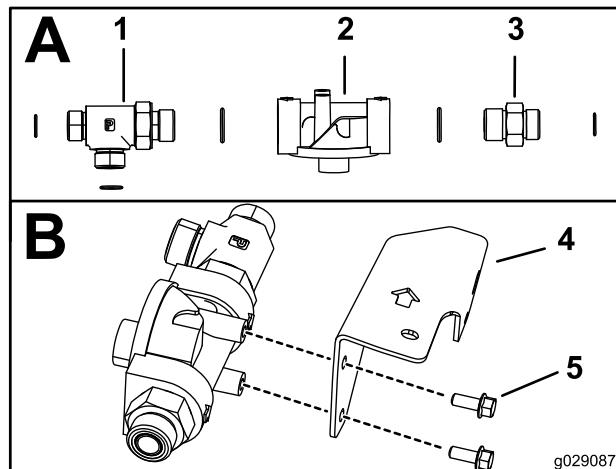


図 11

1. T字フィッティング $5/8 \times 5/8 \times 3/4$ インチ、オス
2. フィルタのヘッド
3. アダプタフィッティング $5/8 \times 3/4$ インチ、オス
4. フィルタヘッド用ブラケット
5. ボルト $1/4$ インチ
2. フィルタヘッドをブラケットに取り付けるボルト $1/4$ インチ2本を使用し、図 11のBのように取り付ける。

注 2014年以前のモデルでは、矢形の切込みのない幅広のブラケットを使用してください。

3. 図12に示すように油圧フィルターアセンブリを取り付ける。

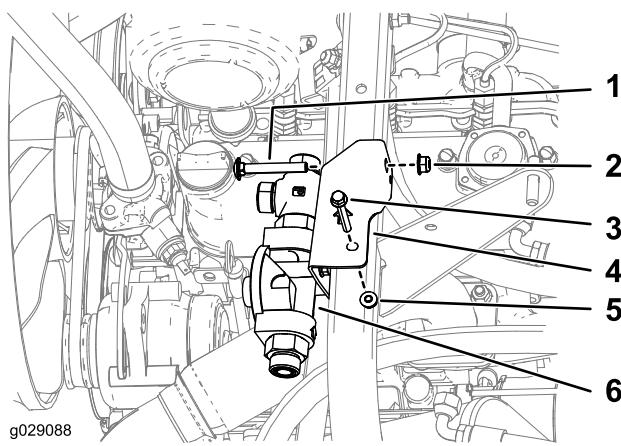


図12

1. キャリッジボルト5/16-18 x 2-1/4インチ
 2. フランジナット5/16インチ
 3. ボルト1/4-20 x 2インチ
 4. フィルタヘッド用ブラケット
 5. ナット(1/4インチ)
 6. フィルタのヘッド
-
4. 図13のようにリレーを取り付ける。

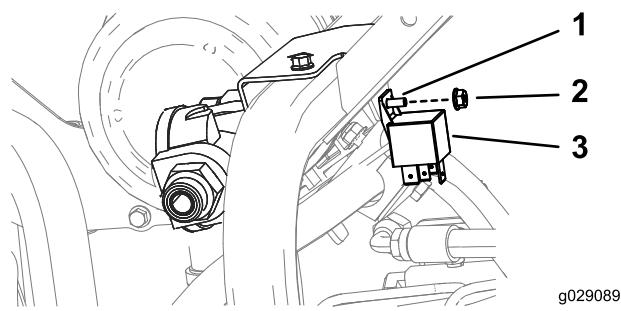


図13

-
1. 六角ボルト
 2. 六角ナット
 3. リレー

6

右側マニホールドアセンブリを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	右側マニホールドアセンブリ
2	T字アダプタフィッティング 5/8インチ、オス
1	右マニホールドアセンブリブラケット
4	ナット(1/4インチ)
2	ボルト16/2 x 3-5/4インチ
4	ボルト1/4 x 3/4インチ
2	スペーサ

手順

1. ブラケットを取り付けるラジエターのオーバーフロータンク用ブラケットから取り外したボルト1/4 x 3/4インチ2本とナットを使用する図14。

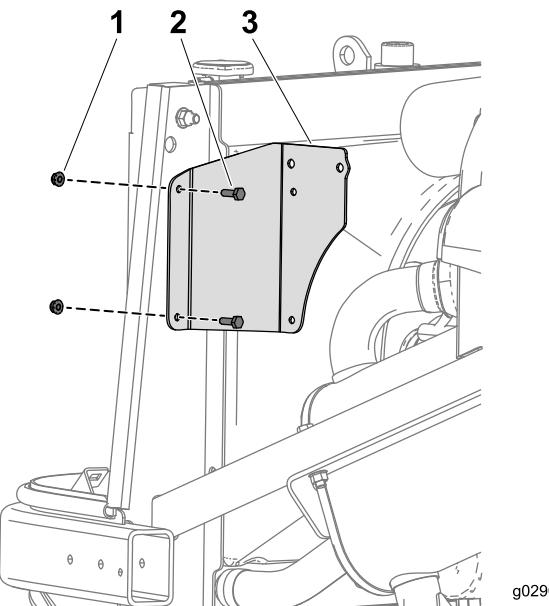


図14

1. ロックナット1/4インチ
2. ボルト1/4 x 3/4インチ
3. ラジエターのオーバーフロータンク用ブラケット

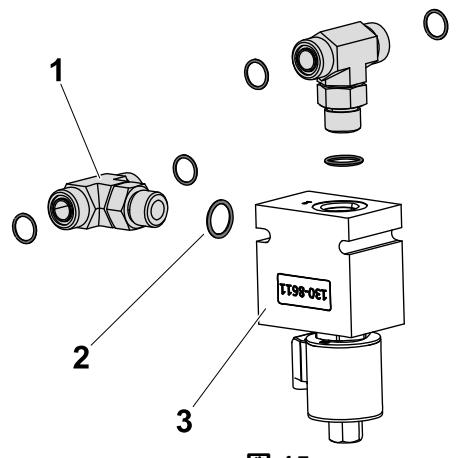
-
2. 図15に示すように、マニホールドバルブにT字フィッティング2個をOリングと共に取り付ける。

7

バルクヘッドアセンブリを取り付ける

この作業に必要なパーツ

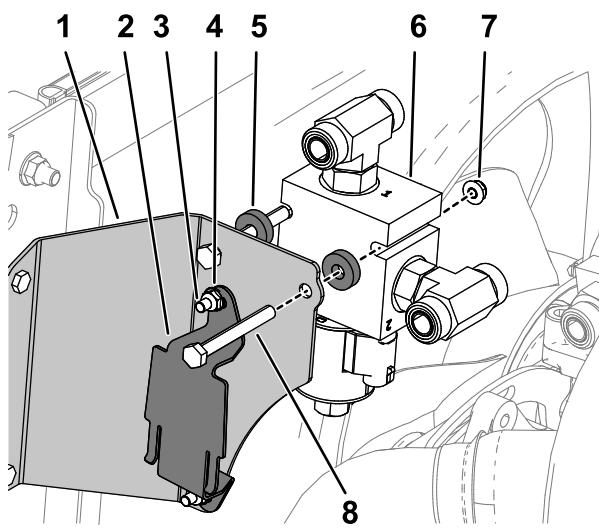
1	バルクヘッドプレート
2	バルクヘッドナット大
2	バルクヘッドナット小
1	クイックカップリング用フィッティング 1/2 インチ・メス × 1/2 インチ・オス
2	バルクヘッドユニオン 2.57 インチ
1	バルクヘッドカップラ 4.02 インチ
1	バルクヘッドニップル 3.84 インチ
1	クイックカップリング用フィッティング 1/2 × 1/2 インチ、メス
1	ボルト
2	フランジナット 3/8 インチ
1	90° フィッティング 3/8 × 3/8 インチ、オス
1	90° フィッティング 3/8 インチ・メス × 3/8 インチ・オス × 3/4 インチ・ホースバー
1	45° フィッティング



g029092

図 15

1. 字フィッティング
2. リング
3. マニホールドアセンブリ用のブラケットの上からラジエーターのオーバーフロータンク用ブラケットを取り付けるボルト 1/4 x 3/4 インチ 2 本とナット 1/4 インチ 2 個を使用して図 16 のように取り付ける。



g029093

図 16

1. マニホールドアセンブリブラケット
2. ラジエーターのオーバーフロータンク用ブラケット
3. ボルト 1/4 x 3/4 インチ
4. ナット 1/4-20 インチ
5. スペーサー
6. マニホールドアセンブリ
7. ナット 5/16-18 インチ
8. ボルト 16/2 x 3-5/4 インチ
4. ボルトを 1012N·m 2.12.6kg·m = 89ft-lb にトルク締めする。
5. ブラケットにマニホールドアセンブリを取り付けるボルト 5/16 x 2-3/4 インチ 2 本、スペーサー個、ナット 2 個を使って図 16 のように取り付ける。
6. ボルトを 2025N·m 2.12.6kg·m = 1518ft-lb にトルク締めする。

手順

1. 図 17 に示すように、バルクヘッドプレートに各フィッティングを取り付ける。

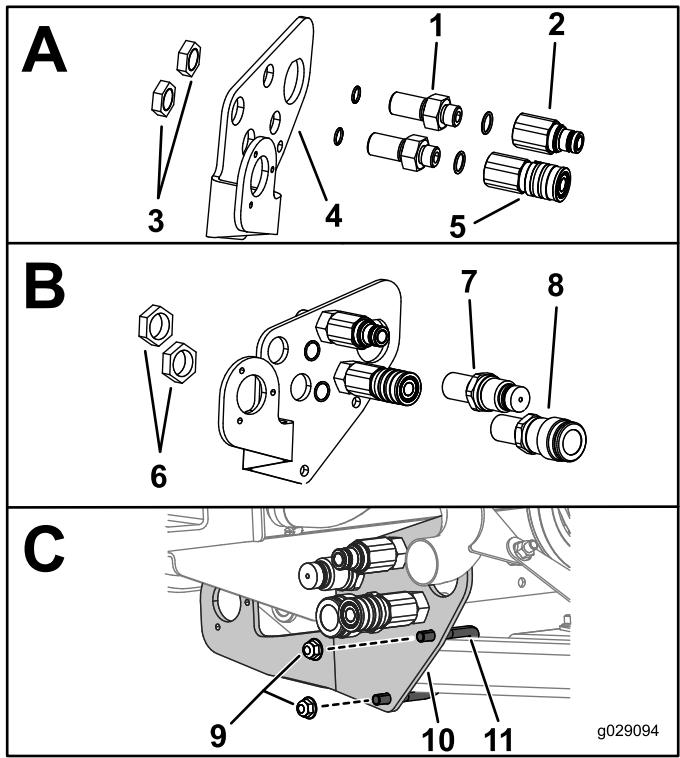


図 17

1. バulkヘッドユニオン2.57 インチ
2. クイックカップリング用フィットイング 1/2 インチ・メス x 1/2 インチ・オス
3. バulkヘッドナット小
4. バulkヘッドプレート
5. クイックカップリング用フィットイング 1/2 x 1/2 インチ、メス
6. バulkヘッドナット大
7. バulkヘッドニップル3.84 インチ
8. バulkヘッドカップラ4.02 インチ
9. フランジナット3/8 インチ
10. バulkヘッドアセンブリ
11. ボルト

2. バulkヘッドプレートをフレームに仮止めするUボルト本とフランジナット3/8 インチ2個を使用し、図 17のCに示すように取り付ける。
3. 90° フィッティング 3/8 x 3/8 インチ、オスを、90° フィッティング 3/8 インチ・メス x 3/8 インチ・オス x 3/4 インチ・ホースバーブに、図 18のAのように取り付ける。

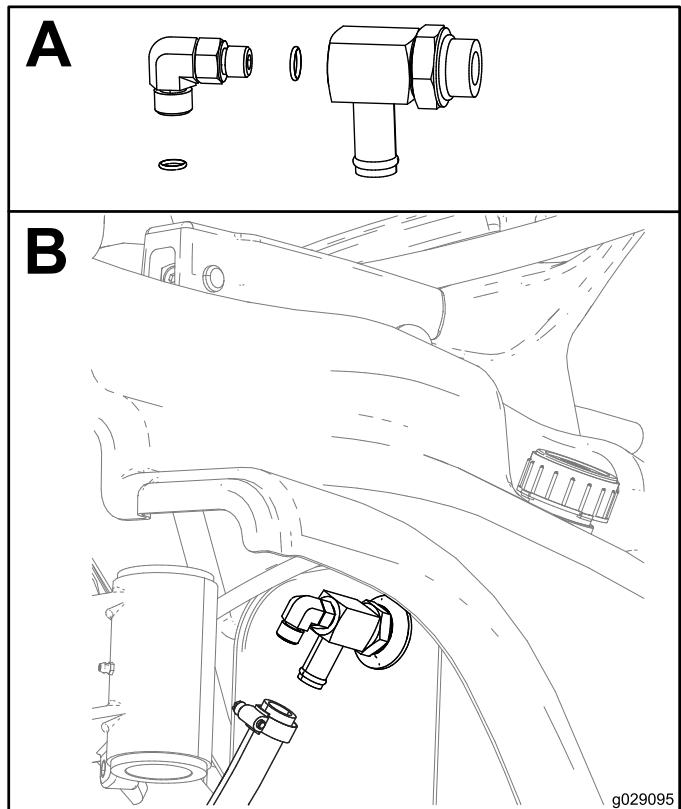


図 18

4. 機体右側の油圧タンクの後部にある既存のエルボフィッティングを取り外し、90° フィッティングとアダプタを取り付けてホースを接続する。図 18のBを参照。
5. 運転席を倒して、45° フィッティングを図 19のように取り付ける。

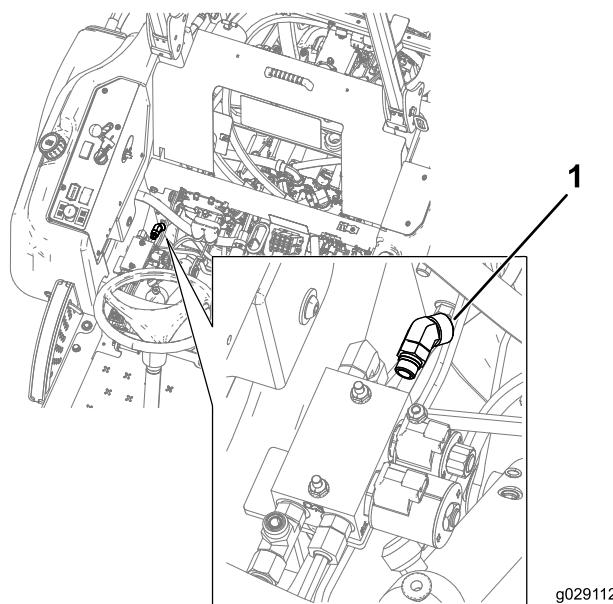


図 19

1. 45° フィッティング

8

スイッチを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	PTO スイッチ
2	ロックアーススイッチ
1	デカル

手順

- コントロールパネル上の、スイッチを取り付ける場所の裏側に付いているタブ3枚を取り除く 図 20。

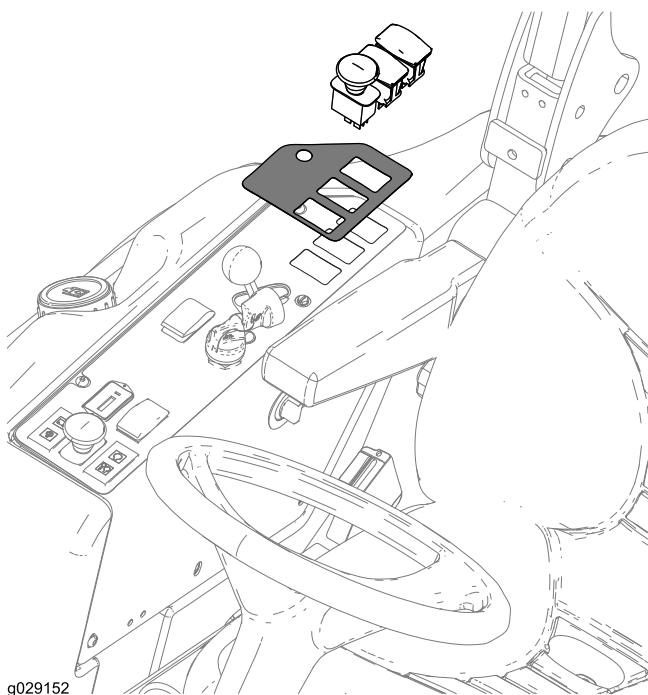


図 20

- コントロールパネルに貼ってあるデカルと同じ穴を開ける図 20。
- 図 20 のようにデカルとスイッチを取り付け る。

9

ホースとワイヤハーネスを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	油圧ホースA
1	油圧チューブB
2	油圧ホースC
1	油圧チューブD
1	油圧チューブE
1	油圧ホースF
1	油圧チューブG
1	油圧チューブH
1	油圧チューブI
1	温度センダー
1	ワイヤハーネス
3	ケーブルタイ
1	油圧フィルタ

ホースの配設を行う

図 21 を参考にしながら油圧の配管を進めてください。

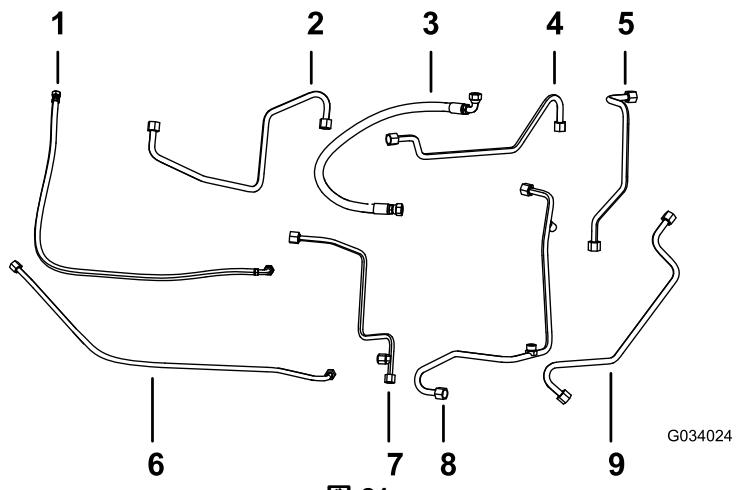


図 21

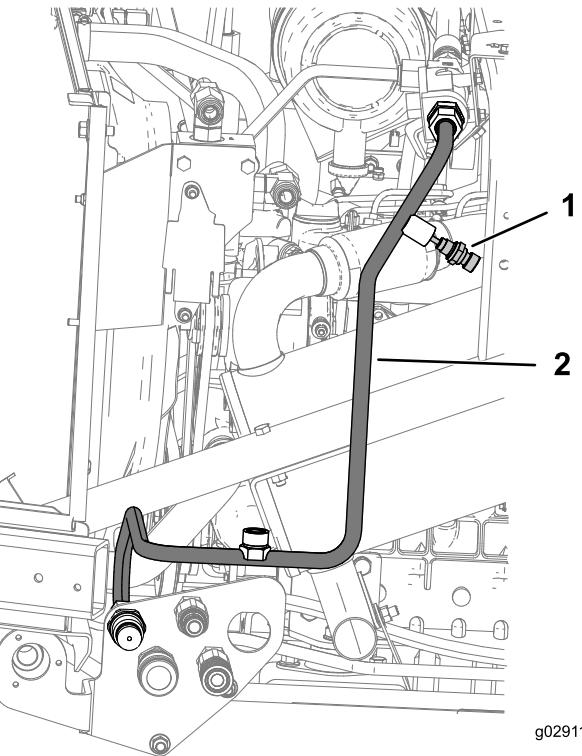
- | | |
|-------------|------------|
| 1. 油圧ホースA | 6. 油圧ホースF |
| 2. 油圧チューブB | 7. 油圧チューブG |
| 3. 油圧ホースC2本 | 8. 油圧チューブH |
| 4. 油圧チューブD | 9. 油圧チューブI |
| 5. 油圧チューブE | |

- ホース、チューブ、フィッティングおよびそのねじ部分バリや傷、異物の付着などがないことを確認してください。
- ホースやチューブのスリープの端面が、その取り付け先のフィッティングについているOリングに密着するようにして、ホースやチューブをフィッティングのボディ部にぴったりと当てる。
- スイベルナットをフィッティングに手締めする。ホース或いはチューブをレンチで押さえながら、トルクレンチでスイベルナットを下の表に示す値までトルク締めする。

注 オフセットレンチクローフットは使用しないでください。

フィッティングのサイズ	ホースやチューブのねじ山サイズ	トルク
4	9/16 - 18	25 29N·m 2.1 2.6kg.m = 1822ft-lb
6	11/16 - 16	37 44N·m 2.1 2.6kg.m = 2733ft-lb
8	13/16 - 16	51 63N·m 2.1 2.6kg.m = 3747ft-lb
10	1 - 14	82 100N·m 2.1 2.6kg.m = 6074ft-lb
12	1 3/16 - 12	116 142N·m 2.1 2.6kg.m = 85105ft-lb
16	1 7/16 - 12	150 184N·m 2.1 2.6kg.m = 110136ft-lb
20	1 11/16 - 12	190 233N·m 2.1 2.6kg.m = 140172ft-lb

- 図 22に示すように、油圧ホースHを、フィルタヘッドアセンブリのアダプタフィッティング5/8 x 3/4 インチ、オスから、バルクヘッドアセンブリのバルクヘッドニップル3.84 インチに取り付ける。



g029113

図 22

- 温度センダー
 - 油圧チューブH
-
- 図 22に示すように、温度センダーを油圧チューブHの上側ポートに取り付ける。

3. 図 23に示すように、油圧ホースBを、右側マニホールドアセンブリのT字アダプタフィッティング 5/8 インチ、オスから、バルクヘッドアセンブリのバルクヘッドカップラ 4.02 インチに取り付ける。

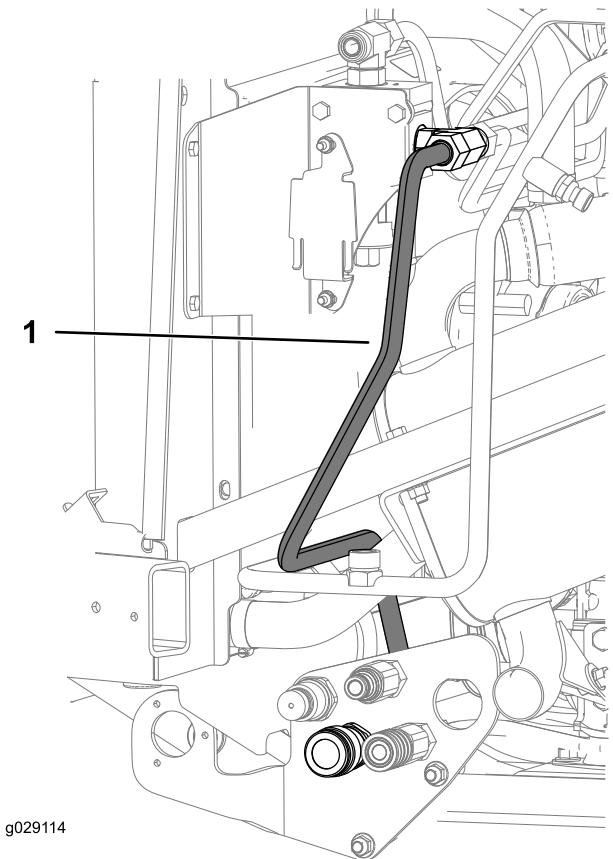


図 23

1. 油圧チューブB

4. 45° フィッティングからの油圧ホースFを、バルクヘッドアセンブリのクイックカップリングフィッティング 1/2 x 1/2 インチ、メスにあるバルクヘッドユニオン 2.57 インチに図 24のように取り付ける。

注 このホースを、可動部から離して機体にケーブルタイで固定する。

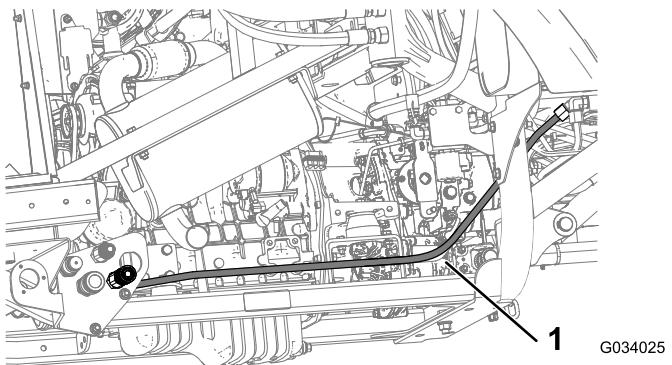


図 24

1. 油圧ホースF

5. 90° フィッティング 3/8 x 3/8 インチ、オスからの油圧ホースAを、バルクヘッドアセンブリのクイックカップリングフィッティング 1/2 インチ・メス x 1/2 インチ・オスのバルクヘッドユニオン 2.57 インチに図 25のように取り付ける。

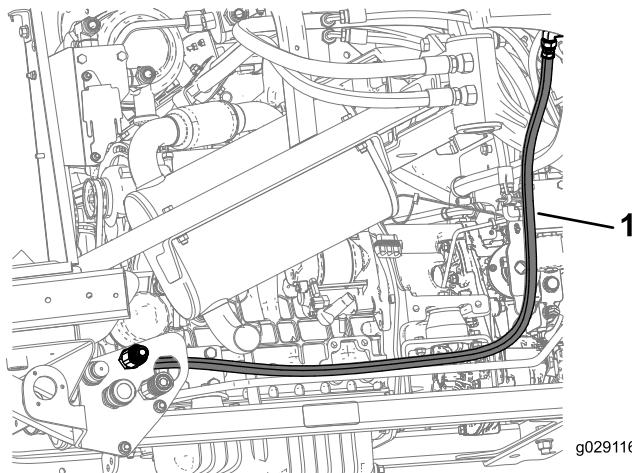


図 25

1. 油圧ホースA

6. 図 26に示すように、油圧ホースEを、右側マニホールドアセンブリのT字アダプタフィッティング 5/8 インチ、オスに取り付ける。

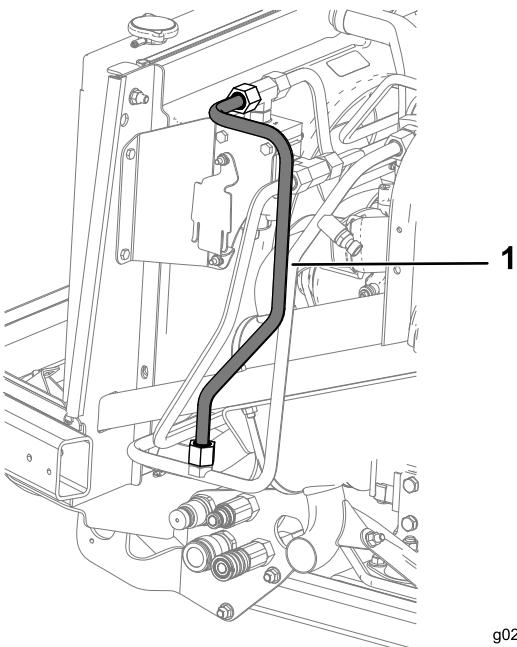


図 26

1. 油圧チューブE

7. 図 27に示すように、もう5本の油圧ホースCを、左側油圧マニホールドアセンブリのT字アダプタフィッティング 5/8 インチ、オスから、ギアポンプアセンブリのアダプタフィッティング 5/8 x 5/8 インチ、オスに取り付ける。

重要 ホースが燃料フィルタのエッジに当たらないように上側のフィッティングを回して調整してください。

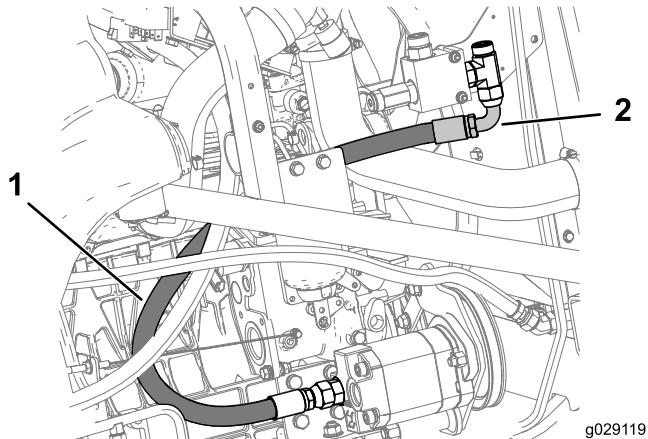


図 27

g029119

1. 油圧ホースC
2. このフィッティングを調整してホースが燃料フィルタに当たらないようにする

8. 図 28に示すように、油圧ホースCを、フィルタヘッドアセンブリのT字フィッティング $5/8 \times 5/8 \times 3/4$ インチ、オスから、ギアポンプアセンブリのアダプタフィッティング $5/8 \times 3/4$ インチ、オスに取り付ける。

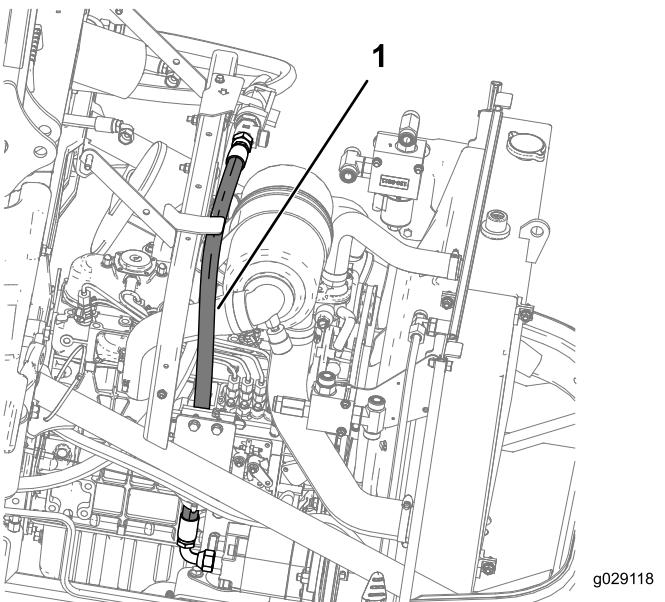


図 28

g029118

1. 油圧ホースC

9. 図 29に示すように、油圧ホースDを、右側マニホールドアセンブリのT字アダプタフィッティング $5/8$ インチ、オスから、左側マニホールドアセンブリのT字アダプタフィッティング $5/8$ インチ、オスに取り付ける。

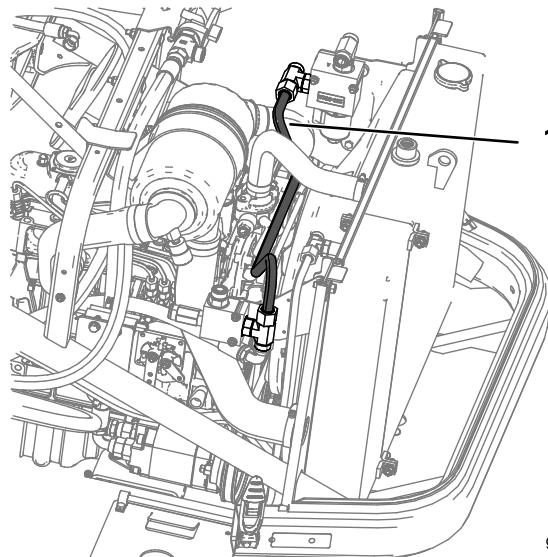


図 29

g029120

1. 油圧チューブD

10. 図 30に示すように、油圧ホースIを、右側マニホールドアセンブリのアダプタフィッティング $5/8 \times 5/8$ インチ、オスから、左側マニホールドアセンブリのT字アダプタフィッティング $5/8$ インチ、オスに取り付ける。

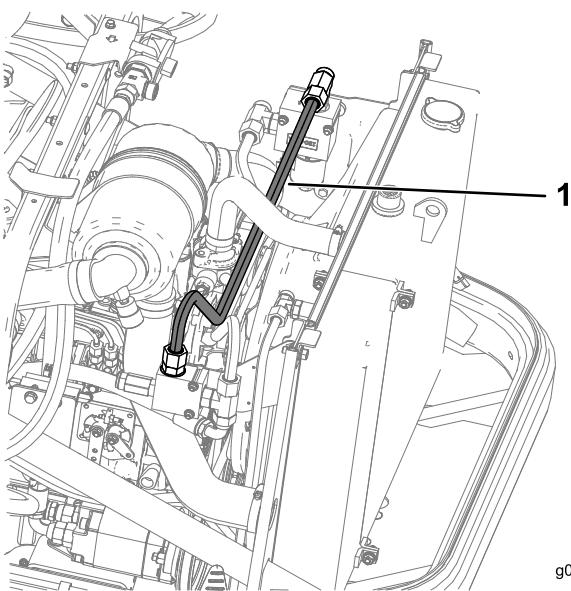


図 30

g029121

1. 油圧チューブI

11. 図 31に示すように、油圧ホースGを、フィルタヘッドアセンブリのT字フィッティング $5/8 \times 5/8 \times 3/4$ インチ、オスから、ラジエターファンのシュラウドの近くのT字フィッティング $3/4 \times 13/16$ インチに取り付ける。

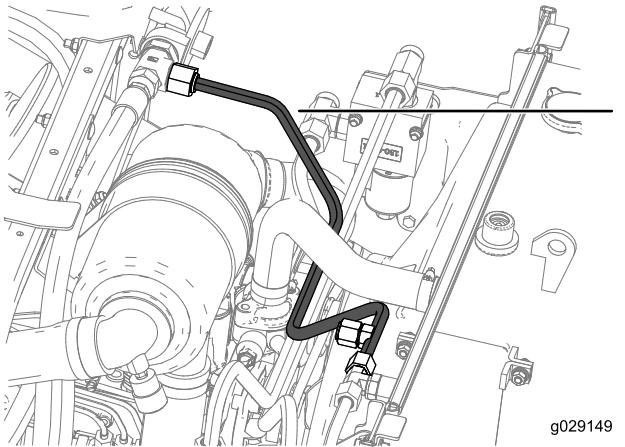


図 31

1. 油圧チューブG
12. バルクヘッドプレートの油圧フィッティングにキャップを嵌める。

ワイヤハーネスを配設する

1. ワイヤハーネスを図32のように配置する。

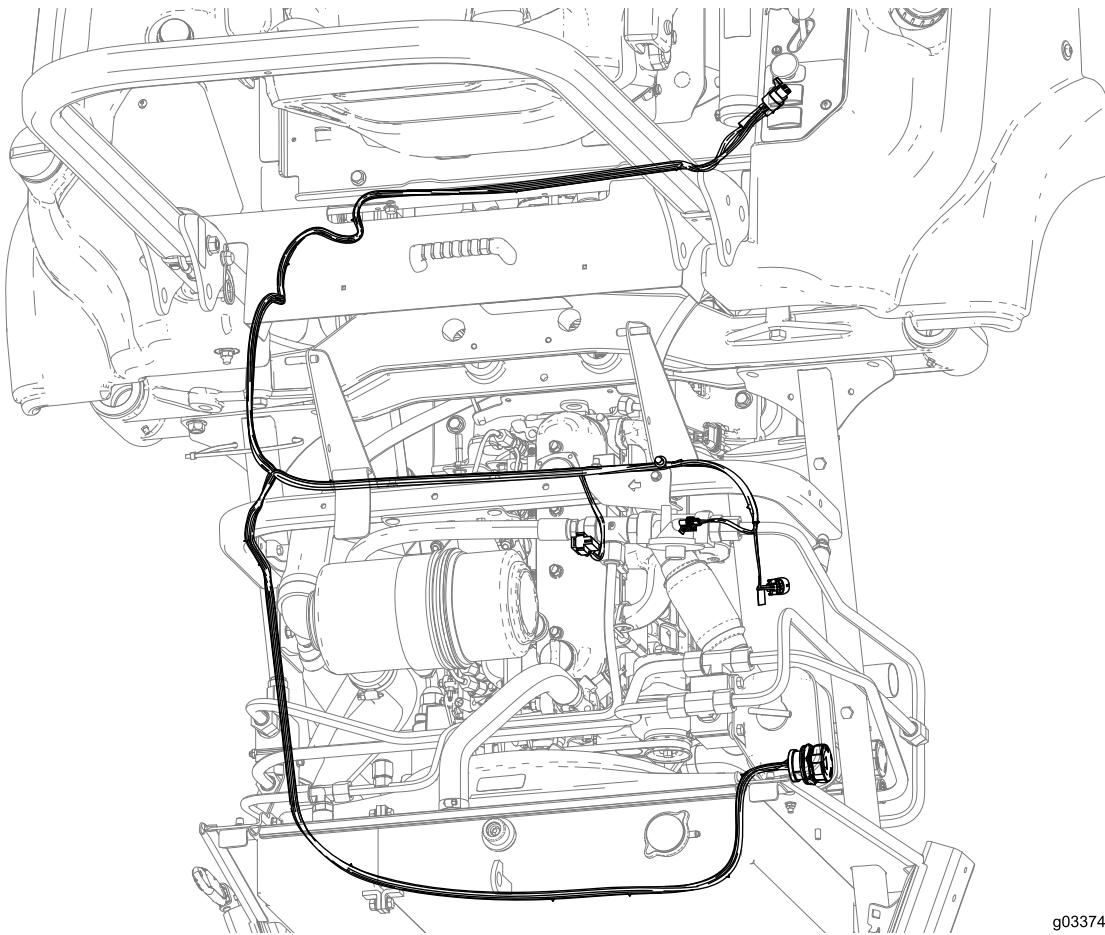


図32

g033746

2. 図33のように、ケーブルタイ3本で固定する。

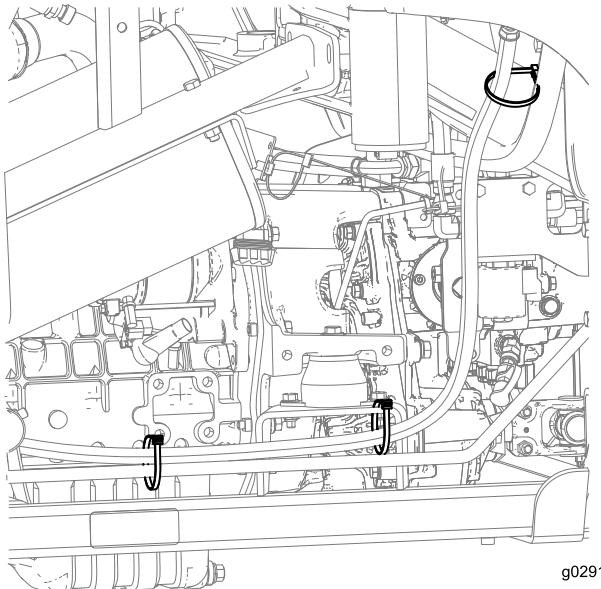


図33

g029151

3. バルクヘッドアセンブリのUボルトのナットを締め付ける。
4. 油圧オイルフィルタとラジエーターのオーバーフロータンクを取り付ける。
5. ファンシュラウド、ラジエターブラケット、バッテリートレイ、バッテリー、フードアセンブリを取り付ける。

メモ

メモ

メモ



Count on it.